

令和5年度 第3回松本市長と車座集会「みんなの尼活皆議」 参加者のみなさまのご意見と市の対応

--- ご意見に関連する現在取組中の事業等について(※) ---

1

ビジネスに必要な資金集めや場所探しの方法について、
高校・大学等で学ぶ仕組みがあると良いなあ

テーマ：創業者のみなさまと
と き：令和5年10月20日
ところ：開明庁舎

尼崎商工会議所では高校生を対象に、「創業とは」「お金のしくみ」などを学べる『高校生向け創業スクール2023』を開催しました。また、尼崎地域産業活性化機構では、市内の高校や近隣の大学に起業家を派遣し、出前授業を実施しています。市立高校においては、各校の実情に応じた学習計画を立てながら、金融庁のコンテンツや出張授業等を活用した金融リテラシー教育に取り組んでいます。

2

補助金等を含む支援がどこにあるのか、
もっとわかりやすく示してもらえると創業しやすくなると思う…
補助金やお金の借り方、キャッシュフロー等について
質問ができるような仕組みがあれば良いなあ

本市では、従来から市内支援機関（尼崎商工会議所や尼崎地域産業活性化機構等）や金融機関（尼崎信用金庫等）と連携し、創業者の方に対して、準備期から事業安定期までの成長段階に応じた支援策をご用意しています。相談体制についても、市の窓口である産業政策課をはじめ、各支援機関や金融機関にも無料の相談窓口を設置し、必要に応じて連携を図っています。

3

色々な業種の人と情報共有ができるネットワークが
あれば良いなあ…

尼崎創業支援オフィスアビーズでは、誰もが参加できる、時宜に応じたセミナーや交流会を実施し、参加者のスキルアップや参加者同士の交流の機会を創出しています。令和6年度からは、参加者の意向や関心のあるテーマに沿ったセミナーや交流会も検討しており、参加者間でのネットワーク作りや情報共有等がより活性化するような取組を予定しています。

--- ご意見を受けて取り組んでいる、または、今後取組予定があるもの(※) ---

4

市の北部にはアビーズのようなオフィス施設がないので、
空き家を活用したい…

本市では令和6年度より「住まいと空き家の相談窓口」を開設することとしており、利用希望者とのマッチング機能を充実させ、空き家の利活用を促進していく考えです。また、令和6年度には、商業ビルの空きテナントで子育て支援施設を開設する場合の支援事業も創設する予定であり、限定的な職種となりますが、支援を行っていきます。

5

いろいろな企業の協力を得て
ビジネスコンテストの賞金額を大きくすると、
注目も集められるのではないかな…

令和6年度において、ものづくり総合支援拠点として『オープンイノベーションセンターコア尼崎』を新しく設置します。そこでは、NEDOや投資家などと連携したピッチイベントを予定しており、資金調達やビジネスマッチングなどの様々な起業家支援を実施していく予定です。

(※) 参加者のみなさまのご意見や取組中（または取組予定）の事業等は、代表して一部のみを掲載しています。この他にいただいたご意見等は、尼崎市公式ホームページに掲載の車座集会の対話録をご覧ください。

